

PTAだより

令和6年3月吉日
伊丹市立瑞穂小学校
P T A



3月19日はいよいよ卒業式です。1年生の入学式、ピカピカのランドセルを背負い小さな手をつないで、瑞穂小学校の門をくぐりました。あの小さな手は友達と手をつなぎ、力を合わせ、瑞穂小学校での生活・授業・たくさんの行事を通して、子どもたちは心も体も大きく成長しました。

これもひとえに、先生方、PTA、スマイルスタッフさんを含む地域の皆様のおかげだと思っております。お世話になった多くの皆様、本当にありがとうございました。また次年度も、引き続きご協力よろしくお願いいたします。

西山PTA会長より

始めに、この度、能登半島地震における募金活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

1日でも早く、被災された方々の生活が元通りになりますことを祈念しております。さて、早いものでもう3月になり、年度末を迎えました。

令和5年度のPTA活動を振り返りますと、執行部のメンバーの中にはコロナ以前の行事を知る人が誰もおらず、まさに手探り状態でのスタートでした。沢山の迷いもありましたが、そうした中でも我々執行部は「PTA活動の本質ってなんだろう」「今やろうとしている事業の目的はなんだろう」「それはだれのためになるのか」といったことを常に自問し、活動を行ってまいりました。

至らぬ点多々ございましたが、保護者の方々・地域の方々そして先生方からの多大なるご尽力のおかげを持ちまして、今年度の活動を執り行うことが出来ました。

PTAを代表しまして厚く御礼申し上げます。次年度以降も引き続き、PTA活動に対する温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

村上校長先生より

弥生3月入りしました。どの学年の子どもたちも、保護者の皆様のご支援のお陰で、寒かった冬から希望の春へ向かって、1年間のまとめにチャレンジしています。

6年生はいよいよ卒業です。瑞穂小のリーダーとして「優しい」姿が輝いていました。晴れの門出をみんなでお祝いし、卒業式が思い出に残る日となるよう願っています。

1年生～5年生の子どもたちも学ぶ姿勢が光ってきました。4月からは学年が1つずつあがりますので、アップデートできるように励ましていきます。

保護者の皆様にはこの1年、本校教育委員活動にご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

来年度も何卒宜しくよろしくお願いいたします。



みずほっ子教室より

《水曜みずほっ子教室》
3月は中止となります。
《土曜みずほっ子教室》
3/9

土曜学習ダンス発表会

日時：3月9日(土) 11:00
場所：体育館

1年間のダンス練習の成果を発表します！
※学習は通常時間からあります。

広報部より

市内PTA広報誌コンクールにて瑞穂小学校のPTA広報誌が「審査員特別賞」を受賞しました。

今回は各学年行事と、6年生特集です。ぜひ、お楽しみに☆



スマイルスタッフさん

子どもたちの安全を笑顔で見守っていただきありがとうございます。これからも子どもたちをあたたかい目で見守っていただけたらと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

6年生保護者様へ お知らせ

《名札について》

今年度6年生の保護者様で、下に兄弟がおられない方は、来校時に身に付けていただいている名札が不要になるかと思っております。こちらは回収しませんので、各自ご家庭で破棄していただきますようよろしくお願いいたします。

今年度の卒業記念品がきまりましたのでご報告します。好きな本を選んでいただけるように『図書カード』に決定しました。有意義に使っていただけたらと思います。

厚生部よりお知らせ

令和5年度のベルマーク回収は2月末日をもちまして終了しました。

たくさんご協力いただきありがとうございました。

集合下足内にあるベルマークボックスは置いてありますので、各家庭で集めていただいているベルマークは、いつでもお入れいただけます。

よろしくお願いいたします。



教養部より

伊丹まちづくり出前講座「思春期をむかえるための心と体の準備」

令和5年 11月8日 瑞穂小学校多目的室

市立伊丹病院助産師池田郁子さんをお迎えして行われました。

思春期を迎える男の子女の子それぞれの体の変化、変化に伴う心の揺れ、男の子女の子特有の悩み思春期を迎える子どもたちに対して周りの大人ができること温かく、つかず離れず見守ることや、性について正しく知識を伝える事など教えていただきました。

「思春期」は誰もが通ってきた道ですが、我が子の思春期となるとどう接したらいいのか悩む保護者の方も多いと思います。今回の講座では子どもたちがどんなことで悩んでいるのか、親としてどう接することが適切なのか教えていただくことができました。また同棲の子ども体の変化についてはよく知っていますが、異性の子ども体の変化については実は知らない事も多く、今回のお話で始めて知る事ができたのはとても勉強になりました。

伊丹市青少年健全育成研修会「児童自立支援施設での生活について」

令和5年 11月30日 総合教育センター

兵庫県立明石学園 教務第2課長 重国弘太郎さんによる講演会が行われました。

兵庫県立明石学園とはどのようなところで、目的、沿革、運営方針、入所対象者児童、事業概要の説明が行われ、子どもたちの様子や学年での生活についてもお話を聞く事ができました。

「児童自立支援施設」の存在や役割について初めて知る事がたくさんあり大変勉強になりました。様々な困り感を持った児童に対し、職員の方々が家族のように一緒に住み保護者に代わって日々の暮らしの中で児童の情緒安定を図りながら児童の「自立支援」を行っているというお話には頭が下がる思いでした。

兵庫県立明石学園は「不良行為をなし、又はなすおそれのある児童」や「家庭環境その他環境上の理由により生活指導等を要する児童」を受け入れている児童施設です。

本当のご夫婦が色々な事情を抱えた子どもたちと一緒に生活して自立できるように導いていく。真の子どもでも大変だと思うのですが親身になって寄り添っていらっしゃるお話に私も子どもたちときちんと向かい合っはなしを聞くようにしようと改めて思いました。そして自立できるようにサポートしていきたいと思いました。

《漢字検定》1月20日(土)実施

《算数検定》2月17日(土)実施

多数の申し込みありがとうございました。



愛護部より

令和5年 12月7日～冬季全市一斉パトロール～

時間：18：00～19：00

少年補導員の方々、東中学校、瑞穂小学校の先生方、PTA執行部、地区長、東中学校と瑞穂小学校の愛護部、総勢43名で瑞穂小学校校区内を6つのコースに分かれて1時間弱の見回り、危険箇所の確認を行いました。

夏のパトロールでは気づかなかった街灯の数が多く安全なところと少なく危ないと感じる場所があることに気づきました。

緑ヶ丘公園のトイレはきれいだったが日中、夜間共に死角が多いので注意深く確認が必要との意見がありました。

寒い中、パトロールにご協力いただきありがとうございました。

安全マップが新しく変わりました。集合下足PTA掲示板に掲示しています。

執行部より

伊丹市教育委員会との懇談会ご報告

各学校から議題をだし、瑞穂小学校からは『不登校対策』について質疑いたしました。

Q 不登校対策支援員の勤務時間を増やしてもらいたい

子どもたちの心の安定の為に同じ先生が同じ時間帯に継続して来ていただける事が重要だと思いますが、常駐時間が少ないため不在の場合は、学校の先生がサポートに入り先生方の負担も増え、児童にとっても落ち着かない環境になっているようです。どのようにお考えでしょうか。

A 時間数の増加については予算の関係もありますので検討します。

※昨年度も質問し、同様の回答でありましたが継続して質問する事で、保護者としての必要性を訴える事ができております。今年度、不登校対策支援員は配置が継続されました。引き続き、来年度以降も要望としてあげることが大事だと思いました。



木下教育長からのお話

伊丹市では運動習慣の定着を目標にしています。では、なぜ運動させるのか。

幼少期に運動習慣がある場合、将来的にも成人病や心臓病となるリスクを軽減できるとの研究結果があります。また、運動をすることにより、ストレスの軽減、筋肉よりマイオカニンというホルモン物質がでる事で、脳を刺激して活性化するという研究結果が出ました。血流もアップするので、運動は学習の為に効果があります。

体育の授業以外でも、ふれあいタイム、お昼休み、放課後に公園で遊ぶ事により、学習にも大きく影響あると考えられます。学力調査との相関では、運動習慣がある子とそうでない場合、運動習慣がある層の点数が高いという結果が出ました。

体力テストでは、全国平均よりも上回ってはいますが、運動を習慣化させるのに課題があるように感じます。

瑞穂小学校の校区内には、大きな公園が二つもあり、子どもと一緒に散歩や遊ぶ事ができる環境が整っています。その環境を生かし、親子で健康寿命あげ、パワーのある「みずほっこ」に育てていきましょう。

昨年に続き教育懇談会へは2回目の参加、出席し、今年度は質問者としても参加しました。なかなか、直接教育長とお話できる機会もなく、また話を聞く機会もないのですが、色々子ども達の為に考えられて、伊丹市の教育方針が決まっていると感じました。

どうして、子ども達に今の学習をさせているのか、との話が聞く事ができました。